

湘南大庭地区郷土づくり 推進会議たより

第 16 号

2020（令和2）年12月1日
編集・発行 湘南大庭地区郷土づくり推進会議
「事務局」 湘南大庭市民センター
Tel. 0466(87)1111

第5期郷土づくり推進会議が発足しました！

コロナ禍のもと、2ヶ月遅れの6月15日に湘南大庭市民センター長から委嘱状をいただいた第5期の委員20名（地域団体推薦10名、公募委員10名）で活動をスタートしました。



第5期郷土づくり推進会議 委員紹介

<3列目:ICT部会(7名)>

西川・大内・塩越・荒井・柳澤・山本(亨)・時津

<2列目:助けあい・支えあいの地域づくり部会(6名)>

長田・鈴木・松下・川原田・後藤・東谷

<1列目:健康増進部会(7名)>

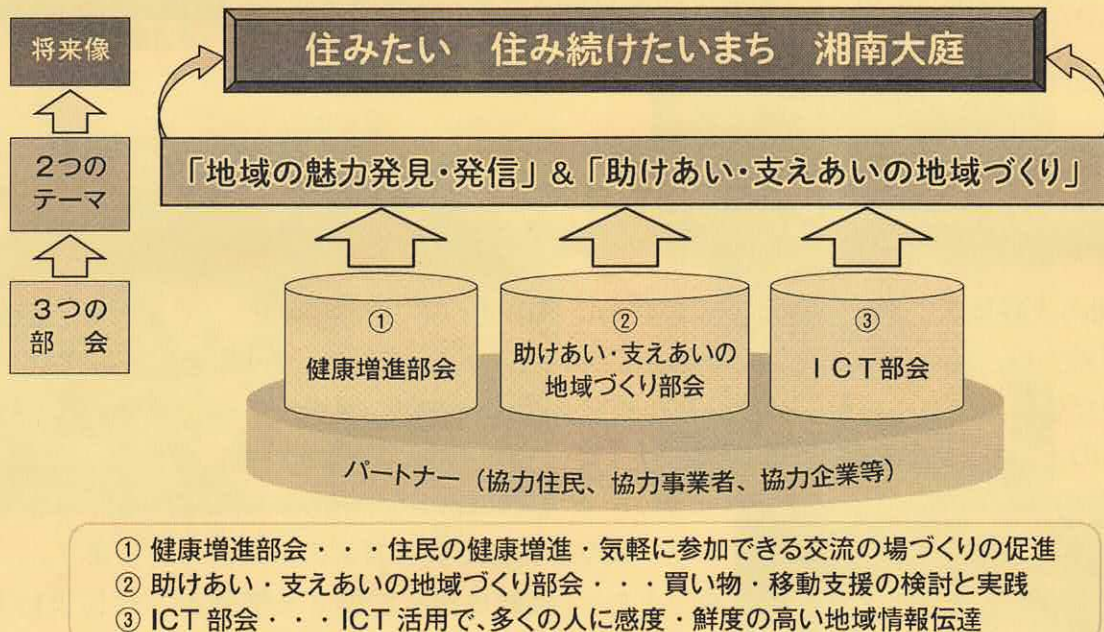
山本行・山本(幸)・川村・岡田・瀬戸・今泉・伊澤

私たちは、「住みたい 住み続けたいまち 湘南大庭」のまちづくりに向け、新たな課題解決をめざし、毎月2回の開催ペースで感染防止に配慮しながら取り組んでいます。

その結果、これまで話し合いを積み重ね、次の2つのテーマに絞ることができました。

また、実現するために3部会を設置し、それぞれ具体化に向けた話し合いを進めています。

第5期のテーマ構想図



今期は新型コロナウイルス対策のため、“3密”となる大きな会合や全体集会等の開催は困難であると考えています。当面はアンケート等で現状やニーズを把握し、併せてパートナーとの繋がりと関係性をつくり、ポータルサイトや「推進会議たより」の紙面でお伝えしていきたいと思ひます。地域の皆様のご理解とご支援をお願いいたします。



健康増進部会

◎フレイルをご存じですか？

人は加齢に伴い心身の活力（認知機能、筋力、社会とのつながりなど）が低下し、そのまま放置すると要介護状態になる可能性があります。この介護が必要となる手前の状態を「フレイル」といいます。

当部会では「フレイル」の進行を防ぎ、健康な状態を維持していただき、次の活動を重点項目とし、コロナ禍の環境状況を踏まえながら推進していきます。

1. 地域包括ケアシステム推進室（市）に依頼し、地域住民を対象にフレイル予防講座等を開催し、フレイル予防の周知を図ります。
2. フレイル予防の3つのポイント「栄養をとる」「社会参加をする」「運動をする」、そのうちの「社会参加」「運動」の実践機会を広げる目的で次の活動を推進します。

ア. 各自治会で実践されている環境美化や健康づくり、仲間づくりなどの情報を集めてパンフレット等でお知らせする。
また、その情報を参考に、気軽に参加できる場づくりを地域で広めていく。

イ. ラジオ体操等を実施し、普及を図る。また、保健医療センターの協力を得て、「健康なんでも相談事業」を継続する。



（課題整理を進める部会メンバー）

助けあい・支えあいの地域づくり部会

湘南大庭地区における高齢化率がさらに進展する中で、10年後、20年後には居住者そのものが減少し、身体的な衰えなどを理由に外出することが困難な方や、買い物をするための移動手段がない方など、移動支援に関する課題を抱える方が一層増加することが見込まれています。

このような中、当部会では、まずは「買い物支援」に関する課題に着目し、今後、地域の暮らしを支えている大型店舗等と情報交換ができる場をつくり、様々な視点で共存共栄の方策をめざします。



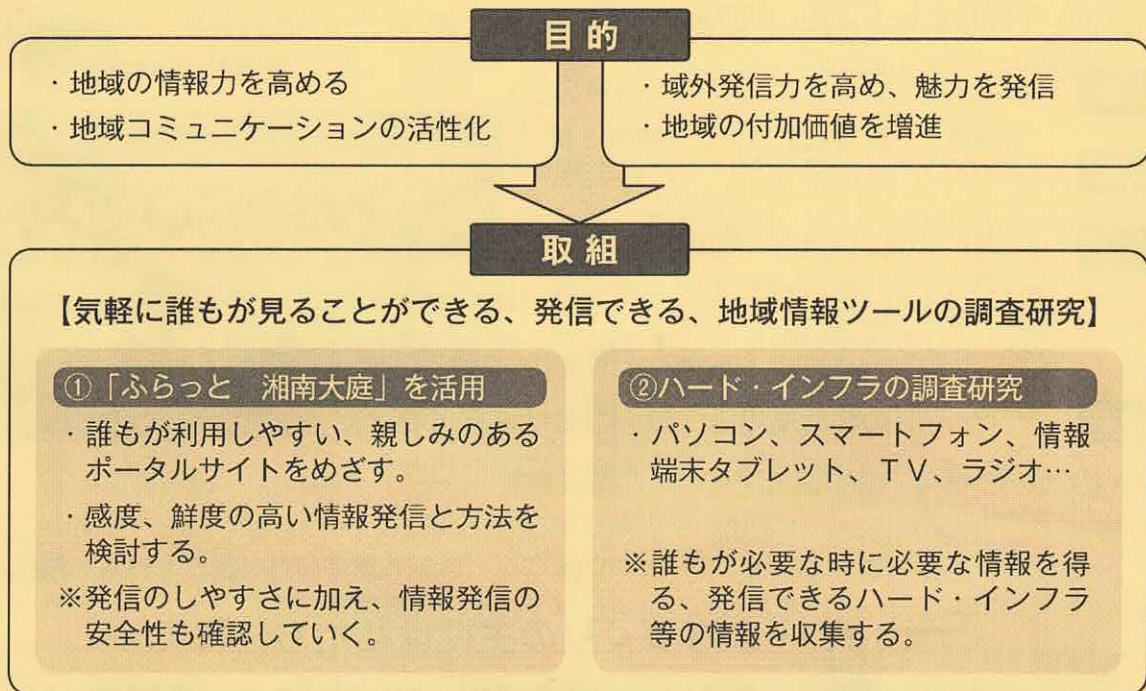
（部会からの検討報告）

また、「移動支援」に関する情報といたしまして、近隣地区にある病院では、地区の一部を巡回する無料送迎バスを主体的に運行しています。こうした活動も地域を支える重要な資源であり、病院側と協力し、ルート（駐車場）や時刻表等をご紹介します取組を進めました。

今後は、「まちかど喫茶（気楽に立ち寄れる地域の拠点）」など、先行実践している事例を参考に取り組んでいきます。

◎部会のテーマ

「ICTを活用し、より多くの人が、
必要な時に必要な情報を出し入れ可能な環境をめざす！」



(学生の意見を取り入れた「zoom 会議」)



(部会からの検討報告)

上記に掲げたテーマは、「暮らしやすさ」「住みやすさ」の質を高めます。また、その取組を進めるためには、住民の皆さんのニーズを知ることが重要です。

そこで、ICT 部会では、今回実施する「より良いまちづくりアンケート」の結果を「ふらっと湘南大庭（ポータルサイト）」に順次反映し、今後の取組につなげていきます。

なお、「ふらっと湘南大庭（ポータルサイト）」では個別のお問い合わせを受け付けていますので是非とも普段感じていることを教えてください。





『より良いまちづくりアンケート』に ご協力をお願いいたします。

- 目的** 湘南大庭地区のまちづくりを推進するため、コロナ禍において住民感覚で地域の現状と課題の把握に努め、超高齢社会がますます進展する状況における課題解決の資料として活用します。
- 対象** 湘南大庭地区在住の全世帯（自治会員）
- 実施期間** 年内を予定（出来るだけ年内にお願いします。）
- 回収方法** アンケートは自治会・町内会を通して回収にご協力ください。
また、12月28日（月）まで湘南大庭市民センター（地域づくり担当）にアンケート回収ボックスを設置していますので、個別の提出もできます。
- 集計結果** アンケートの集計結果は「郷土づくり推進会議たより 第17号」と「ふらっと湘南大庭（ポータルサイト）」で公表させていただきます。



- ・まちづくりの主役は私たち住民です！
- ・皆さんの声を是非ともお寄せください！

湘南大庭地域活性化協議会

現状報告

当初、『郷土づくり推進会議たより 第15号』でお伝えした「湘南大庭地域活性化協議会」につきましては、コロナ禍の影響を受け、多くの地域活動が延期等になっている状況と同様に設立準備に遅れが生じています。

また、市の予算編成方針がコロナ対策等に集中することとなり、現在、再スタートができるよう、湘南大庭市民センターや住宅政策課などと調整を図る中で、しっかりと今後のスケジュールを組み直し取り組みます。

事情ご賢察のうえ、何卒ご理解・ご協力をお願いいたします。

